

無印良品

スチールユニットシェルフ・ボックス・フラップ扉

組立・取扱説明書 保存用

- お買い上げありがとうございます。
- 組み立て、ご使用前に必ずお読みください。
- この説明書は必ず保管してください。

注意 **組立ての前に必ずお読みください**

※ 組み立てに十分な場所を確保し、敷物等を敷いて床や既存の家具に傷が付かないよう、注意して行ってください。
 ※ 組み立ては必ず2人以上で行ってください。
 ※ フィッティングパーツ取り付けに「電動工具」は使用しないでください。
 ※ ボルトやナットなどにゆるみがないか定期的に点検し、安全をご確認の上、ご使用ください。

完成図 ※ この組み合わせはボックス・フラップ扉と帆立・中(2本)と棚板パーツ(2枚)を使用した組み合わせで作成されています。

完成図
 (フラップ扉を収納した状態) (フラップ扉を降ろした状態) (本体のみ)

※ 図はサイズ、中タイプとなります。

注意
 ※ 高い位置にボックス本体を取り付ける場合は、不安定になりやすいため、転倒防止製品と合わせてご使用ください。(目安:高さ100cm以上)

パーツリスト

01 内側板 ※左右あります ※溝のある方が後側です X2	02 サイドパネル ※左右共通 ※凹みのある方が上面です。 X2	03 底板 ※溝のある方が後側です ※上下あります 後 前 X1
---	--	--

04 背板 X1	05 天板 X1	06 コーナーパーツ ※左右共通 X2	07 フラップ扉 X1
--------------------	--------------------	----------------------------------	-----------------------

フィッティングパーツリスト

A ボルト・大 X8	B ボルト・中 (コーナーパーツ用) X4	C ボルト・小 (天板用) X4	D ナット ※ボックスを左右連結する際、使用します。 X8	E ネジ・短 (ドアレール用) X4	F ネジ・長 (ドアレール・ローラーパーツ用) X2
G ドアレール ※左右共通 X2	H スペーサー ※クロスバーとボックスが接触する箇所にお使いください。 X2	I 突板シール ※組立後、ボルト表面に貼ってください。 X20	J 六角レンチ X1	K ドライバー X1	

組み立ての前にご準備ください

- 1 ボックスの設置高さを、別紙「組合せ一覧表」を参照の上、お決めください。(高さ制限があります)
- 2 既にお使いのスチールユニットシェルフにボックスを設置され、下記に該当する場合、それぞれご準備ください。

【ボックスとクロスバーの固定箇所が重なる場合】 【ボックスを取り付ける箇所に棚板がある場合】

クロスバー固定ボルトとクロスバーの間に
H スペーサーを取り付け、ボルトがボックスに触れないようにしてください。

棚板の四隅に固定されているフックのボルトをそれぞれ、六角レンチを使ってゆるめる

- 3 帆立の脚先にあるアジャスターで水平調整をし、本体に歪みがないようにしてください。

- 1 **01** 内側板を用意し、設置したい帆立の横棧に A, B の金具を引っかけながら取り付けます。(※仮止め状態なので落下しないようご注意ください)
02 サイドパネルと **01** 内側板で帆立を挟み込みながら **A** ボルト・大を **K** ドライバーで締め付け固定してください。

注意
 ・ボックスを2段以上組む場合は、下段から順に組み立ててください。上段から下段方向へは組み立てできません

- 2 **01** 内側板どうして挟まれた箇所に **03** 底板を取り付けます。
 ※その際、**01** 内側板と溝位置が合うようご注意ください。
01 内側板の取付ネジに合うように位置調整し、上方向から **03** 底板をはめ込み、底板穴部に **D** ナットで締め込みます。
 その後、**01** 内側板の後方の溝に合わせ、上方向から **04** 背板を差し込みます。

時計回りに締め込む
 取付ネジ

※ 背板が入りにくい場合、クロスバーや底板のボルト等をゆるめると入りやすくなります。

- 3 **E** ネジ・短、**F** ネジ・長を使い、**G** ドアレールを **K** ドライバーで **01** 内側板に取付けます。

ローラーパーツが前面になります

- 4 その後、本体に **05** 天板を取り付けます。
 (ボルト穴がある方が下側です)
01 内側板上面の取付金具に合わせ、下から **C** ボルト・小で締め込み固定します。その後、天板と内側板の合わせ目に **06** コーナーパーツの平らな面を上にして天板に合わせ、**B** ボルト・中で締めます。

取付金具

- 5 **07** フラップ扉を **G** ドアレールのローラーパーツに引っ掛けながら、取り付けます。
 下図のように、収納時に可動するようになります。

ローラーパーツ **G** ドアレール **07** フラップ扉

※フラップ扉を収納する

※フラップ扉を降ろす

取り付ける
 ドアレール **07** フラップ扉
 ストッパー

注意
 ・勢いよくボックス内に扉を取めると、扉に付いているストッパーが破損するおそれがありますので、ご注意ください。

- 6 組み立て後、ボックスの各棚の間に、隙間等がないか確認し、ゆるみや隙間がある場合は、位置を調整の上、しっかり締め直してください。
2 の手順で、ゆるめておいたクロスバーをしっかり締めて固定し、**1** 突板シールをボルト表面に貼ってください。

注意 **使用上のご注意**

- ボックスを左右に連結してお使いの際は、別紙「連結のしかた」をご確認の上、配置してください。
- この商品は本紙「組立・取扱説明書」、及び別紙「取り扱い上のご注意」「設置の際のご注意」をお読みいただき、正しくご使用ください。
- 「組立・取扱説明書」及び「取扱上のご注意」に記載していない使用方法、設置方法等のご不明な点につきましては、お買い求めの販売店にお問い合わせください。